問題１　次の問いに答えなさい。

問１　表は A 国におけるデータであり、この国ではコメと小麦のみを生産しており、貿易は行っていない。なお、基準年は 2020 年である。この表に関する次の（１）～（４）に答えなさい。端数がある場合、解答は小数第 1 位を四捨五入して整数で答えること。

年	コメの価格(円/kg)	コメの生産量(kg)	小麦の価格(円/kg)	小麦の生産量(kg)
2020	400	800	200	400
2021	500	1,000	250	500
2022	1,000	600	250	1,200

（１）2021 年におけるこの国の名目 GDP、実質 GDP の値を求めなさい。
（２）この国の 2022 年の経済成長率は何%か。
（３）2022 年におけるこの国のインフレ率は何%か。GDP デフレーター、消費者物価指数に基づきそれぞれ求めなさい。なお、生産されたものはすべて国民が消費することとする。
（４）（３）において、両者のインフレ率が異なる要因はいくつか考えられるが、この例では、「代替バイアス」と呼ばれる消費者物価指数の問題点が影響していると考えられる。この点について「代替バイアス」の用語を用いて説明しなさい。

問２　2020 年の B 国においては、民間消費額 600 ドル、民間投資額 300 ドル、政府支出 200 ドル、輸出額 400 ドル、輸入額 500 ドルであった。次の（１）～（３）に答えなさい。
（１）2020 年の B 国の GDP の値を求めなさい。
（２）2020 年の B 国の純輸出額の値を求めなさい。
（３）2020 年の B 国の貯蓄額の値を求めなさい。

問３　生産性について、次の（１）、（２）に答えなさい。
（１）生産性とは何か、簡単に説明しなさい。
（２）生産性の決定要因を 3 つあげなさい。

問題２　次の問いに答えなさい。

問１　完全競争市場における需要と供給に関する次の（１）～（４）に答えなさい。ただし、需要法則と供給法則が成り立っていると仮定する。

（１）　ある財について以下の選択肢のうち、正しいものを答えなさい。

（ア）　所得が減少したとき、この財が正常財であれば供給は減少する。
（イ）　所得が減少したとき、この財が劣等財であれば供給は減少する。
（ウ）　所得が減少したとき、この財が正常財であれば需要は減少する。
（エ）　所得が減少したとき、この財が劣等財であれば需要は減少する。

（２）需要の価格弾力性に関する以下の選択肢のうち、正しいものを答えなさい。

（ア）　需要の価格弾力性とは、需要量の変化に対して価格がどれだけ反応するかを測る尺度である。
（イ）　密接な代替財を持つ財ほど、需要の価格弾力性が大きくなる傾向がある。
（ウ）　一般的に、時間的視野が長いほど、財に対する需要は非弾力的になる傾向がある。
（エ）　必需品への需要は弾力的であり、贅沢品への需要は非弾力的であるという傾向がある。

（３）需要曲線が不変のままで市場価格が下落した場合に関する以下の選択肢のうち、正しいものを答えなさい。

（ア）　消費者余剰は増加する。
（イ）　消費者余剰は減少する。
（ウ）　消費者余剰は不変である。
（エ）　消費者余剰が増加するか減少するかは確定しない。

（４）ある財の均衡価格が 4,000 円のとき、価格の下限として 5,000 円が設定された場合に関する以下の選択肢のうち、正しいものを答えなさい。

（ア）　この財に関して、超過需要が生じる。
（イ）　この財に関して、超過供給が生じる。
（ウ）　この財に関して、超過需要も超過供給も生じない。
（エ）　この財に関して、超過需要と超過供給のどちらが生じるかは確定しない。

問２　トマトはケチャップ製造の主要な原料のひとつである。トマトの価格が上昇すると、ケチャップの市場における均衡価格と均衡取引量はどのように変化するかを説明しなさい。

問３　2 人の家具職人 A と B は､イスとテーブルを作る｡作るのに要する時間を除くと、2 人の間に違いはないと仮定する。A は、イス 1 個を作るのに 2 時間、テーブル 1 個を作るのに 6 時間を要する。B は、イス 1 個を作るのに 4 時間、テーブル 1 個を作るのに 8 時間を要する。イスを作るのに絶対優位を持つのは A と B のどちらか、またイスを作るのに比較優位を持つのは A と B のどちらか、それぞれ理由を付けて答えなさい。